

実態把握調査時の聞き取り調査結果一覧(別紙)

大学	対象作業場	作業者区分	職位等	性別	作業等概要			保護具等活用状況					取り扱時に注意、懸念している点	作業環境測定等の認識			教育		個人サンプラーについて
					作業概要	作業時間、頻度等	主として使用していた化学物質	白衣	保護メガネ	手袋	マスク	その他		安衛法の理解	測定の義務付け	測定の有効性について	有害作業の認識	SDS活用状況	
A大学	研究室①	学生	博士2年	男	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2時間/日×2回、ほぼ毎日実施	クロロホルム	○	○	○	×	—	取こぼしのないようにしている。	△	△	○	○	○	違和感はなかった。作業中にスイッチ等に触れる恐れが無いようにキーロック機能があると良いのではない
B大学		学生	博士1年	男	カラム作業	1時間/日×2~3回、ほぼ毎日実施	n-ヘキサン	○	○	○	×	—	有害性情報を把握し、特に危険な物質を取り扱う際はドラフトで取り扱うようにしている	△	△	○	○	○	特に気にならなかった
		学生	修士1年	男	カラム作業	1時間/日×2~3回、ほぼ毎日実施	n-ヘキサン	○	○	○	×	—	こぼしたり、手につかないように注意している	△	△	○	○	○	特に気にならなかった
		学生	修士1年	男	カラム作業	1時間/日×2~3回、ほぼ毎日実施	ジクロロメタン、酢酸エチル	○	○	○	×	—	こぼしたり、手につかないように注意している	△	△	○	○	○	特に、若干熱を感じた。
C大学	研究室①	学生	博士2年	男	高分子合成作業	1時間/日×1~4回、ほぼ毎日実施	アセトン、イソプロピルアルコール、メタノール	○	○	○	×	—	可能な限りドラフトで取り扱う、適宜、整理しつつ実験している。	○	○	○	○	○	動きによっては胸ポケットから落ちてしまわないか気になった。重さ、音は感じなかった。
		学生	博士2年	男	高分子合成作業	1時間/日×1~2回、ほぼ毎日実施	アセトン、イソプロピルアルコール、メタノール	○	○	○	×	—	可能な限りドラフトで取り扱う、適宜、整理しつつ実験している。	○	○	○	○	○	思ったほど気にならなかった、軽かった。
	研究室②	学生	修士1年	男	高分子合成作業	1時間/日×1~3回、ほぼ毎日実施	アセトン、イソプロピルアルコール、メタノール	○	○	○	×	—	直接触らない、出来るだけドラフト内で扱う、揮発性の高いもの等、物性に注意して取り扱っている	△	△	○	○	○	意外に邪魔ではなかった、音も静かだった。
D大学		学生	博士2年	男	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2~3時間/日×2~3回、ほぼ毎日実施	クロロホルム、n-ヘキサン、酢酸エチル	○	○	○	×	—	ドラフトで使用する、手につかないようにする、吸い込まないようにする	△	△	○	○	○	特に気になる点は無かった
		学生	修士2年	女	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2時間/日×1~2回、ほぼ毎日実施	クロロホルム、n-ヘキサン、酢酸エチル	○	○	○	×	—	ドラフトで使用する、手につかないようにする、吸い込まないようにする	△	△	○	○	○	特に気になる点は無かった
E大学	研究室①	学生	修士1年	男	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2~3時間/日×1回、ほぼ毎日実施	n-ヘキサン、ジクロロメタン	○	○	○	×	—	ドラフト内で使用する、こぼさない、肌に触れないようにする	△	△	○	○	○	全く気にならなかった
		学生	大学4年	男	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2~3時間/日×2~3回、2~3回/週	ジクロロメタン	○	○	○	×	—	揮発性の高いものはドラフトで使用する	△	△	○	○	○	装着具合が若干気になったが、作業に支障が出るほどではない
	研究室②	学生	博士1年	男	有機合成反応、抽出、濃縮、分離、精製等	2~3時間/日×1~2回、ほぼ毎日実施	n-ヘキサン、ジクロロメタン、ジクロロメタン	○	○	○	×	—	手袋を使用する、危険有害性を事前に調べる	△	△	○	○	○	2台装着時は若干気になった。作業を監視されていることも、作業の邪魔にはならなかったが若干気になった
F大学	研究室①	学生	修士1年	男	高分子合成に伴う分液、濃縮、反応操作	2~3時間/日×1~2回、ほぼ毎日実施	ジクロロメタン	○	×	×	×	—	保護具(メガネ、手袋)は危険な試薬を取り扱うときに使用する。初めて使用する試薬の危険有害性の事前調査、先輩に聞いたりする。	△	△	○	○	○	ポンプは気にならなかった。作業監視ははじめだけ気になった。
		学生	大学4年	女	高分子合成に伴うカラム、分液、濃縮等操作	5~7時間/日×1回、ほぼ毎日実施	n-ヘキサン、酢酸エチル、ジクロロメタン	○	×	○	×	—	保護メガネは酸、アルカリを使用するときに使う、危険・有害性の高い試薬等は必ずドラフトで使用する	△	△	○	○	○	特に気にならなかったが、強いて言えば僅かに音が気になった。
	研究室②	学生	大学4年	男	高分子合成に伴うろ過、分液、濃縮、再結晶等操作	2~3時間/日×1回、ほぼ毎日実施	テトラヒドロフラン	×	○	○	×	—	保護具使用、初めて使用する物質は危険有害性をSDSで下調べする	△	△	○	○	○	特に気にならなかった
		学生	修士1年	女	滴定作業、GPC測定操作	1.5時間/日×1回、ほぼ毎日実施	テトラヒドロフラン	○	○	×	×	—	換気に注意している	△	△	○	○	○	特になし

◎:良く理解している  
 ○:理解している  
 △:詳しくは知らない  
 ×:知らない